

## 令和4年度一般会計補正予算（第6号）の専決について

1月27日、28日に判明した、今年度4、5例目の高病原性鳥インフルエンザの防疫措置を速やかに行う必要があることなどから、補正予算を編成し、専決処分を行いました。

## 1 補正予算規模

補正予算規模 30億円（補正後予算額2兆3,261億27百万円）

[歳入内訳]

- ・ 国庫支出金 15億円（3,950億円→3,965億円）  
（家畜伝染病予防費負担金）
- ・ 繰入金 15億円（664億70百万円→679億70百万円）  
（災害復興・地域再生基金）

## 2 補正予算の内容

○高病原性鳥インフルエンザの防疫（畜産課） 3,000,000千円  
（既定予算とあわせ 3,065,307千円）

県内の養鶏場で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫措置として行う殺処分や埋却などに要する経費等を計上します。

[経費内訳]

- ・ 4、5例目の防疫措置に係る経費 1,514,000千円
- ・ 今後の備え（50万羽規模を想定） 1,486,000千円

## (参考) 令和4年度高病原性鳥インフルエンザの発生状況

(令和5年2月1日現在)

No.	発生日	発生場所	対象数
1	令和4年11月26日	香取市	アイガモ 約20羽
2	令和5年1月3日	旭市	採卵鶏 約1万羽
3	令和5年1月22日	匝瑳市	採卵鶏 約14万羽
4	令和5年1月27日	匝瑳市	採卵鶏 約24万羽
5	令和5年1月28日	匝瑳市	採卵鶏 約25万羽
	計		約64万羽